

災害対策特別号

～令和5年度 地域発・元気づくり支援金事業～を活用した取り組み～

「医療的ケアが必要な患者への災害対策」

<取り組みの必要性>

医療的ケアが必要な患者は、特殊で高度なケアが必要なことから大勢が集まる避難所への避難はもとより、多くの患者が押し寄せる医療機関への避難入院すら実際には難しいとされている。そうした場合、在宅避難・自宅待機を余儀なくされる災害の初期段階で、いかに自助努力で乗り切れるかが大切になる。その具体的な方策について研修を開催し、不安の軽減と防災意識を高めるきっかけとする。また、非常用電源・機器を実際に活用し停電時の在宅避難の体験会をモデルとして行い、より具体的に防災への取り組みを進め、今後の活動の中で紹介したり、取り組みを継続していく必要がある。

取り組み①

「医療的ケアを必要とする患者の災害対策研修会」の開催

取り組み②

「在宅避難モデル体験会」の開催

取り組み③

非常用電源・機器の貸し出し

<補足資料>

中部電力パワーグリッドからの情報提供
企業広告

取り組み①

「医療的ケアを必要とする患者の災害対策研修会」の開催

- 場所 : 千曲市総合観光会館
- 日程 : 令和5年6月25日(日) 13時~16時
- 参加者 : 現地51名 オンライン18名
- 講演 「医療的ケアを必要とする患者の災害対策~鹿児島県の取り組みから~」
- 講師 里中利恵氏 (日本ALS協会副会長・鹿児島県支部事務局長)

鹿児島県は地理的に桜島の噴火や台風による災害など、災害への備えが必要不可欠であるため、ポータブル電源の貸し出し事業や、避難訓練に積極的に取り組まれている。また今後の取り組みとして「給電ステーション」設置の必要性や行政等との連携、当事者自身の防災意識を高め、平時から自助・共助で備えことが大変重要であるとお話しいただきました。



取り組み②

在宅避難モデル体験会の開催



「災害時在宅避難モデル体験会」概要

- 日時： 令和5年9月17日（日） 13:00～15:00
場所： 支部長小林さゆりさんご自宅
目的： 災害時及び停電時の対応を確認し、有事にスムーズに対応できるようにする
参加者： ご本人
重度訪問介護スタッフ 6名
訪問看護ステーションスタッフ 各ステーション1名 3名
中部電力パワーグリッド 2名
長野県健康福祉部保健・疾病対策課 1名
長野保健福祉事務所 1名
長野保健所 1名
日本ALS協会長野県支部役員 4名

合計19名

ポータブル蓄電池と発電機

●ポータブル蓄電池



- AC電源より充電して蓄電
- 軽量で持ち運びが可能
- 駆動音はほぼなし
- 屋内外での使用が可能
- 充電が終わるまで連続使用可
- 2万円～20万円程度

●発電機



- ガスボンベ又はガソリンで発電
- 重量が重く持ち運びは困難
- 駆動時大きな音がする
- 基本的に屋外で使用
- 連続使用は2時間程度
- 3万円から20万円程度

※人工呼吸器等生命維持に関わる機器に医療用でないポータブル蓄電池及び発電機をつなげて給電することは推奨されていません

長野県支部所有のポータブル蓄電池で使えるもの

- 協会所有ポータブル蓄電池
Anker PowerHouse II 800
(8万円前後)



給電できたもの



吸引器 (アモレ・SPIT-Q1)
加温加湿器
パソコン
扇風機
テレビ
電動ベッド

給電できなかったもの



炊飯器
冷蔵庫
電子レンジ
エアコン
電気ケトル
ドライヤー

小林家療養機器一覧

	物品名	機種名	給電方法	代替方法	停電時の 駆動可能 時間
人工呼吸器	人工呼吸器	Torilogy100	AC電源+バッテリー-6時間		6時間
	加温加湿器	VHB100	AC電源	人工鼻で代替	—
吸引器	吸引器	SEPA- II	AC電源	足踏み式吸引器で代替	—
	口腔内持続吸引器	SPITQ1	AC電源		×
	気管内吸引器	AMOR-SU1	AC電源		×
意思伝達・センサー	意思伝達装置	miyasuku SW	内蔵バッテリー-2時間	透明文字盤で代替	2時間
	タッチセンサー	ポイントタッチスイッチ	AC電源	Miyasukuのコールで代替	—
	ホームコール		AC電源	Miyasukuのコールで代替	—
ベッド	ベッド	楽匠	AC電源		×
	エアマット	STAGEA	AC電源	停電後2週間はエア保持可能	2週間
	カフアシスト	カフアシストE70	AC電源+外部バッテリー-3時間		3時間

Torilogy100



AMOR-SU1



SEPA - II



カフアシストE70



SPIT-Q1



miyasuku SW



STAGEA



ポイントタッチスイッチ



体験・確認の内容

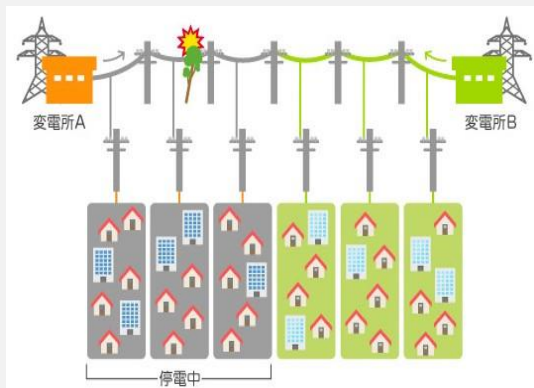
体験

- 人工呼吸器回路の人工鼻への交換
- 吸引器の蓄電池への接続
- 外部バッテリーの交換
- アンビューバックの使用方法的レクチャー
- 足踏み式吸引器のお試し利用
- 発電機の駆動
- 人工呼吸器の蓄電池への接続

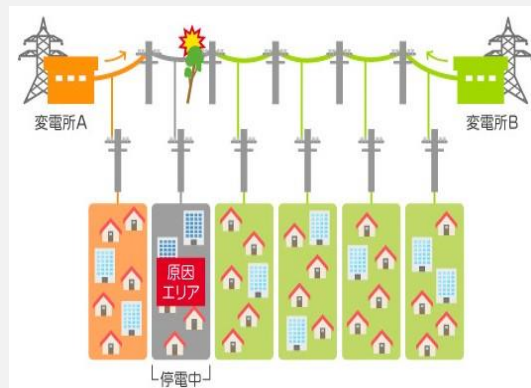
確認

- 停電時の対応（中部電力パワーグリッドさんより）
- 災害用伝言ダイヤル使用方法の確認

停電復旧の仕組み



停電は変電所ごとにおきる



復旧は原因エリアを絞りながら復旧

停電時にはどこの地域が停電しているかの把握と復旧のめどを把握することが大切

災害用伝言ダイヤル

災害用伝言ダイヤル使用マニュアル ③

録音時

ダイヤル 171

「こちらは災害用伝言ダイヤルセンターです。録音される方は1、再生される方は2、暗証番号を利用する録音は3、暗証番号を利用する再生は4をダイヤルして下さい。」

ダイヤル 1

「被災地の方はご自宅の電話番号、または連絡を取りたい被災地の方の電話番号を、市外局番からダイヤルして下さい。
被災地以外の方は連絡を取りたい被災地の方の電話番号を、市外局番からダイヤルして下さい。」

ダイヤル 026-000-0000

「電話番号026-000-0000の伝言を録音します。プッシュ式の電話機をご利用の方は数字の1を押して下さい。ダイヤル式の方はそのままお待ち下さい。なお、電話番号が誤りの場合、もう一度おかけ直し下さい。」

ダイヤル 1

「伝言をお預かりします。ピッという音のあとに30秒以内でお話下さい。お話が終わりましたら数字の9を押して下さい。」

録音する内容

- さゆりさんヘルパーさんの安否と身体状態
- 小林宅の被災状況
- 電源確保の状況
- 避難の要否
- サポートの要否

ダイヤル 9

注意：1つの電話番号に対し最大20件までしか録音できません。録音はどうしても必要な最低限にとどめてください。

災害用伝言ダイヤル使用マニュアル ③

再生時

ダイヤル 171

「こちらは災害用伝言ダイヤルセンターです。録音される方は1、再生される方は2、暗証番号を利用する録音は3、暗証番号を利用する再生は4をダイヤルして下さい。」

ダイヤル 2

「被災地の方はご自宅の電話番号、または連絡を取りたい被災地の方の電話番号を、市外局番からダイヤルして下さい。
被災地以外の方は連絡を取りたい被災地の方の電話番号を、市外局番からダイヤルして下さい。」

ダイヤル 026-000-0000

「電話番号026-000-0000の伝言をお伝えします。プッシュ式の電話機をご利用の方は数字の1を押して下さい。ダイヤル式の方はそのままお待ち下さい。なお電話番号が誤りの場合、もう一度おかけ直し下さい。」

ダイヤル 1

「新しい伝言からお伝えします。伝言を繰り返すときは数字の8を、次の伝言に移るときは数字の9を押して下さい。」

伝言の再生

「この伝言は○日午前/午後○時○分におあずかりしました。」

「伝言を追加して録音されるときは数字の3を押して下さい。」

追加して録音する時は **ダイヤル 3**

加温加湿器から人工鼻への交換



停電の際は加温加湿器が稼働しないため、人工鼻を接続した回路への交換を実際に行いました。

吸引器の蓄電池への接続体験



停電の際、各吸引器が稼働しないため、吸引器をポータブル蓄電池に接続し給電する体験を行いました。小林家の場合、吸引器2台接続し、10時間給電可能でした。



外部バッテリーの交換



人工呼吸器の駆動時間を伸ばすため、空になった人工呼吸器の外部バッテリーとカフアシストの外部バッテリーを交換する方法を確認しました。

アンビューバッグの使用方法のレクチャー



万一人工呼吸器が駆動しない場合に備えてのアンビューバッグでの換気体験を行いました

足踏み式吸引器体験



電源が復旧しない場合に備え、足踏み式吸引器の使用体験を実施しました。



発電機のお試し利用



発電機の駆動体験とエアコン・冷蔵庫への接続を試しに行い。エアコン・冷蔵庫とも問題なく駆動できました。

人工呼吸器の蓄電池への接続



本来人工呼吸器をポータブル蓄電池で給電することは推奨されていませんが、やむを得ない場合を想定して、蓄電池での人工呼吸器への給電を試しています。結果として特に問題なく給電できています。



体験会の参加者の感想

重度訪問介護

- 電源確保の方法が具体的に分かってよかった
- 定期的にこうした災害対策を確認する機会をとらないといけないと感じた
- 中部電力さんが相談にのってくださるのが頼もしい
- エアコンなどの温度・湿度管理する上で狭い部屋に移ってやり過ごすことも考えたい

看護師

- 長時間人工鼻でいることで痰が固くなり、吸引が大変になることも頭の片隅に置いておいてほしい

中部電力

- こういう実際に体験する機会は大切だと感じた。こうした医療機器を見るのも初めてであったので、我々がやらなければいけないことを改めて実感した。

保健所

- これまで個別避難計画を作成してきたが書面上のものでイメージがしにくかった。今回の実際に現場でやっている姿を見させていただいて実際のイメージが付きやすくなった。他の方にも今回の経験を生かして支援したい。
- これまでは紙面上の更新を行ってきたが、今年からは実際現場で皆さんと集まって訓練を行っていきたいと感じた

取り組み③ 非常用電源・機器の貸し出し

非常用電源・機器の購入を検討しているが、何がいいかわからずどんな物が試用してみたい、避難訓練に使いたい等の場合に貸し出します。
支部事務局へご連絡ください。

<貸し出し条件>

最長3ヶ月・無料・返却時にレビュー（使用した感想）を記入

*貸し出し時の郵送料はご負担ください。

①ポータブル蓄電池

Anker PowerHouse II 800

*支部に新品で寄贈された物です。



②（旧型）人工呼吸器 Torilogy 着脱式バッテリー （新型）人工呼吸器 Torilogy Evo 着脱式バッテリー フィリップス（株）

※旧型は充電器あります。

*元気づくり支援金事業の助成金で購入



③ 3電源対応ポータブル吸引器

ミニックDC-II

新鋭工業（株）

*元気づくり支援金事業の助成金で購入



<補足資料> 中部電力パワーグリッド様から情報提供



中部電力パワーグリッド



「停電!?!」 と思ったら



スマホで情報キャッチ!

停電発生エリアを
細かくマップ表示



停電が発生しています

マップ



避難所

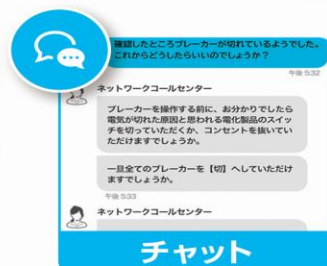
近くの避難所と
ルートをご案内

停電情報 お知らせサービス

プッシュ通知で
すぐにお知らせ



プッシュ通知



チャット

チャットで電気設備の
相談ができる

無料
アプリ

今すぐダウンロード!

iOSはこちら▶



※ご利用可能なiPhoneのバージョンはiOS10以上となります。



Androidはこちら▶



※ご利用可能なAndroid™のバージョンはAndroid™ 6.0以上となります。



停電に関するお問い合わせ先

TEL

0120-985-232

年中無休

在宅医療機器をご使用の皆さまへ

中部電力パワーグリッド株式会社では、停電でご迷惑をおかけすることのないよう、日々取り組んでおりますが、雷、地震、台風、大雪などの自然災害による停電を完全に防ぐことは困難です。

また、被害の規模によっては、電気をお届けするまでに**十数時間、あるいは数日間**を要することもございます。

このような非常事態においては、在宅医療機器を長時間使用できないことが想定されます。そのため、弊社では、長期間の停電により人命に影響を及ぼすお客様の情報を登録・管理し、災害時・停電時に復旧情報の提供や、かかりつけ医や親族宅への避難推奨、可能な限りの電力の優先供給と状況に応じたポータブル発電機の準備に努めております。

つきましては、以下の患者様情報の提供にご承諾いただきますよう、ご協力をお願いいたします。

ご協力いただける場合は、以下の項目に記入の上、裏面下部の連絡先へ郵送・FAXにより提出してください。

なお、患者様情報は、災害時・停電時のみに使用し、目的外に使用しません。

- 患者氏名 ふりがな _____ (_____ 歳)
- 住所 _____
- 緊急連絡先（続柄）
 - ① 氏名： _____ (_____) TEL： _____
 - ② 氏名： _____ (_____) TEL： _____
- ご使用の在宅医療機器
人工呼吸器 ・ たん吸引機 ・ その他 _____
- ご使用の時間帯
24 時間 ・ 夜間のみ ・ その他 _____
- 停電時の対策
バッテリー _____ 時間
予備ポンペ _____ 時間 (_____ 時間 × _____ 本)
その他（設備名／対応可能時間） _____ / _____ 時間
- 停電情報お知らせサービスの登録（サービス内容は裏面参照）
済み ・ これから登録予定 ・ 無し
- その他連絡事項 _____

※情報提供いただくことで弊社ができることは以下のとおりです。

- ① 停電情報や復旧情報の提供
- ② 停電の長期化（24h超過を目安）が見込まれる場合の、かかりつけ医、親族宅への避難推奨
- ③ 可能な限りの優先供給やポータブル発電機の貸出

ただし、①②については基本事項としますが、③については②の対応ができないお客様に対し、可能な限りでの対応となるため、災害規模やポータブル発電機の数量等の状況によっては、対応できない場合もございます。このため、優先供給やポータブル発電機の貸出を必ず約束するものではありません。

上記の内容について、中部電力パワーグリッド株式会社及び長野県へ提供することに合意します。

_____ 年 月 日 _____ 印（自署の場合は押印不要）

患者様情報に変更があった場合は、下記の連絡先まで情報提供をお願いします。

中部電力パワーグリッド株式会社 TEL：0120-985-232

～停電対策のご案内～

在宅医療機器をご使用のお客さまご自身で、日頃より以下の点について備えていただくことを、おすすめします。

- ・あらかじめ停電を回避する手段、あるいは停電の影響を最小限にする手段を講じておく。**(非常用バッテリーや、発電機を常備するなど。)**
- ・予備電源等を保有している場合は、**定期点検**を実施する。
- ・停電が長期化し、保有する予備電源が限界を超えた場合に、**対応可能な医療機関や避難先を選定**しておく。
- ・**非常時の連絡先** (対応依頼・相談先) をあらかじめ確認しておく。



無料スマートフォンアプリ「停電情報お知らせサービス」

中部電力パワーグリッドでは「停電情報お知らせサービス」を提供しています。本サービスは、「ご希望の地域」や「ご自宅など個別のご契約」を事前に登録しておくことで、登録した地域等が停電・復旧した場合にお知らせするサービスです。個別のご契約は最大 20 件まで登録が可能のため、離れて暮らすご家族の地域で停電した場合も確認でき安心です。さらに、電気設備に関するご相談をチャットで気軽にお問い合わせすることができます。突然の停電に備え、ぜひダウンロードください。



「近年の自然災害による被害写真」



少しでも早く電気をお届けできるよう、停電復旧には全力を尽くして参りますので、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

連絡先

中部電力パワーグリッド株式会社
長野支社 地域サービスグループ
〒380-0805 長野県長野市柳町 18 番地
TEL : 0120-985-232 FAX 026-232-5175



さくらメディカル株式会社

—— 医療と福祉のかけ橋に ——



福祉用具
レンタル・販売



医療機器
販売・レンタル



住宅改修・
福祉リフォーム



介護ロボット
販売・レンタル

専門的な知識を持ったスタッフが在宅生活を支援します

長野営業所 〒380-0911 長野市稲葉914-1

TEL : 026-222-0290 FAX : 026-222-0291

お気軽にお問い合わせください。



すべては、安全・安心の医療のために・・・

- 医療関連機器・喀痰吸引器機等の販売・メンテナンス
- 住環境、事務所環境（冷暖房設備）及び防災対策（BCP）商材販売
- 各種ガス供給（産業、LPG、医療用）
- 各種ガス設備工事 設計・施工
- 各種ガスの保安活動
- ※高度管理医療機器等販売・貸与業／医療機器修理業許可取得業者

○ S 岡谷酸素株式会社

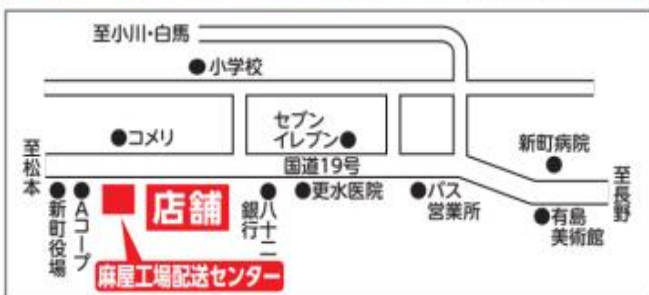
<http://www.okayasanso.co.jp>

本社/〒394-8585 長野県岡谷市幸町6-6 TEL : 0266-22-5531

松本/〒399-0004 長野県松本市市場6-20 TEL : 0263-27-3091

長野/〒381-8560 長野県長野市中越1-1-1 TEL : 026-251-0305

新潟/〒950-2033 新潟県新潟市西区亀貝3382 TEL : 025-260-2898



介護保険 福祉用具レンタル指定事業所
 事業所番号 2073400174
 事業所名 **(株)麻屋家具製作所**
 〒381-2405 長野市信州新町 新町698
 TEL 026-262-2073 FAX 026-262-4894
 お申し込み・お問い合わせ 御注文は **026-262-2073**
長野事務所 長野市稲里町中央

あさや
麻屋の介護保険サービス

- 1.福祉用具のレンタル
(ベッド・車イスなど13種目)
- 2.福祉用具の販売
(ポータブルトイレ・シャワー椅子など5種目)
- 3.住宅改修
(手すりの取付・床材の変更・洋式便器への取替など)

当社サービス実施区域

長野市・千曲市・須坂市・小布施町・小川村・
 大町市・小谷村・白馬村・生坂村・安曇野市・
 池田町・松川村・松本市 その他

大北営業所

〒399-8501
 北安曇郡松川村7027
 TEL 0261-62-4321
 FAX 0261-62-0671



お申し込み・お問い合わせ 御注文は **0261-62-4321**

支部連絡先 *ホームページのお問い合わせフォームあります。

事務局 原山 TEL 026-263-6335 (居宅介護支援事業所 手と手)

FAX 026-243-8820

長野県支部 E-mail: als.naganoken@gmail.com

事務局直通 E-mail: akane.harayama@tetote7107.org

※長野県難病相談支援センター 難病相談支援員 両角由里氏

松本市旭 2-11-30 TEL 0263-34-6587 Fax 0263-34-6589

E-mail: nanbyo@shinshu-u.ac.jp

両角由里氏には顧問をお願いしております。お困りごとやご相談などありましたら、ご連絡ください。